

福井の伝統的民家活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広		
事業主体	県、市町				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H17 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、補助								関連する県の計画等		[]			
補助率	1/2等													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [豊かな環境、すぐれた風景を次の世代に]				関連する県の計画等		[]							
[事業目的] 福井の伝統的民家の保存および活用を推進し、市町が実施する伝統的民家や蔵などが集積する街並み景観の保全・活用に資する事業を支援することにより集落景観のレベルアップを図り、地域の個性に合った街並みづくりを推進する。														
[事業内容] (1) 伝統的民家群保存活用推進地区（以下、推進地区）内での景観づくりに対する補助 ①伝統的民家の新築 外観の工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内（限度額800千円） ②伝統的民家や土蔵、門、塀の改修 外観の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/4以内（限度額1,500千円） ③一般建造物の修景 外観を街並みに調和させる工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/4以内（限度額1,000千円） ④伝統的民家の空き家の活用 外観および内部の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内（限度額3,000千円） ⑤景観づくり活動 街並みを活かした景観保全・景観づくり活動に補助する市町に対し、市町補助額の10/10（限度額200千円 地区指定後2年間のみ） (2) 推進地区外での伝統的民家の保全に対する補助 ①伝統的民家や付属土蔵、門、塀の改修 外観の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/6以内（限度額1,000千円） (3) ふくい棟梁講座（伝統工法の実技実習および講習）の支援（（一社）福井県建築組合連合会） 対象経費の1/2以内（限度額500千円） (4) 福井の伝統的民家認定表札加工および普及PRリーフレット作成 (5) 福井の伝統的民家の普及啓発活動（日常の維持管理に関する講習会の開催）														
[受益者] 伝統的民家所有者等						[想定される受益者数] 約5,400棟（県内の伝統的民家数）								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況			・市町が改修等を希望する所有者から申請を受ける ・県は、伝統的民家の改修等を支援する市町に対し補助を実施						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価						
・伝統的民家の改修等を16件支援（H29） ・伝統的民家保存活用推進地区を4件指定（H29）								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

福井の伝統的民家活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広					
事業主体	県、市町				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H17 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
事業実施方法	直営、補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	1 / 2等															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	23,790				23,790											
[予算額の推移等] (単位：千円)																
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点									
当初予算額の推移		40,987	39,253	29,731	29,231	23,790										
2月現計予算額の推移		22,537	17,599	17,874	18,061											
決算額の推移		21,938	16,813	17,045												
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 27年度～28年度は、要望額に合わせて予算計上 ・ 29年度～30年度は、伝統的民家の改修等について、前年度実績等に合わせて予算額減 															
[成果指標等の推移]																
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	改修等事業件数	(目標) 26	(35) 20	(25) 16	(25)	(22)	改修等22件/年									
活動指標	推進地区指定数	(目標) 5	(4) 4	(4) 4	(4)	(4)										
他県の状況	石川県、富山県なし					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井の歴史的建造物保存促進事業 他 (役割分担) <ul style="list-style-type: none"> ・ 福井の歴史的建造物保存促進事業 福井の歴史的建造物の改修等に対する支援 ・ 重要伝統的建造物群保存地区整備事業 重要伝統的建造物群保存地区に選定された地区内の建造物整備に対する支援 ・ 指定文化財保存修理等補助金 指定文化財の修理に対する支援 								

福井の歴史的建造物保存促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広	
事業主体	県、市町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H17 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度	
事業実施方法	直営、補助												
補助率	1/2等												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [豊かな環境、すぐれた風景を次の世代に]				関連する県の計画等		[]						
[事業目的]													
市町が実施する歴史的建造物の改修補助事業に対し支援を行い、歴史的建造物の保存およびまちづくりへの活用を促進する。													
[事業内容]													
<p>(1) 歴史的建造物のうち登録有形文化財建造物 外観および公開範囲の内装に関わる部位の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/2から国費補助相当額を差し引いた額の1/2以内（補助限度額1,500千円）を補助</p> <p>(2) 上記以外の歴史的建造物（指定文化財を除く） 外観の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/4以内（補助限度額1,500千円）を補助</p> <p>【福井の歴史的建造物とは】 (平成16年度に1,915件の建造物を調査し、内485件を「福井の歴史的建造物」として紹介) 原則として第二次世界大戦終結時までに建造され、下記の①～④のいずれかに該当するもので、県が歴史的建造物等活用推進会議の意見を踏まえ、ふるさとの象徴として保存継承していく価値があると認める建造物。ただし、指定文化財を除く。 ①地域の歴史を象徴するもの ②建築文化や生活文化を継承するもの ③民俗学的に価値のあるもの ④街並みおよび景観の整備に貢献するもの</p>													
[受益者] 歴史的建造物所有者（管理者）						[想定される受益者数] 485棟（福井の歴史的建造物）							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		<ul style="list-style-type: none"> ・市町が改修等を希望する所有者から申請を受ける ・県は、歴史的建造物の改修等を支援する市町に対し補助を実施 					
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価					
<ul style="list-style-type: none"> ・改修実績2件（H29） ・賀茂神社本殿・白山社 ・福井鉄道旧バス車庫 								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

福井の歴史的建造物保存促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広			
事業主体	県、市町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H17 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営、補助													
補助率	1 / 2等													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	3,058				3,058									
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移		3,064	3,058	3,058	3,058	3,058								
2月現計予算額の推移		2,542	58	2,365	58									
決算額の推移		2,501	43	2,360										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	改修等事業件数 (目標)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	改修2件/年							
	実績	3		2										
活動指標	補助事業者数 (目標)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	改修2市町/年							
	実績	2		2										
他県の状況	石川県、富山県はなし 〔佐賀県〕 佐賀県遺産支援事業 佐賀県遺産に認定された建造物の外観保全に対し、対象経費1/2を補助 (5,000千円限度) 〔静岡県〕 観光施設整備事業 歴史的建造物を購入して休憩所、展示施設、観光案内所を整備する場 合、対象経費の1/3を補助					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井の伝統的民家活用推進事業 他 (役割分担) ・福井の伝統的民家活用推進事業 福井の伝統的民家の改修等及び景観づくり活動に対する支援 ・重要伝統的建造物群保存地区整備事業 重要伝統的建造物群保存地区に選定された地区内の建造物整備に対する支援 ・指定文化財保存修理等補助金 指定文化財の修理に対する支援						

福井ふるさと百景活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広		
事業主体	県、景観づくり活動団体				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、補助													
補助率	10/10													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [豊かな環境、すぐれた風景を次の世代に]				関連する県の計画等		[]							
[事業目的]														
福井の美しい景観を守り伝えていくために、「福井ふるさと百景」を活用し、地域団体が進める景観づくり活動を支援するなど、地域とともに景観づくりを推進する。														
[事業内容]														
(1) 景観づくり活動団体に対する補助 ・百景選定地におけるふるさと景観を守り育てていく景観づくり活動団体を支援する市町に対し補助 ・景観づくりのコーディネート業務等を実践でき、広域的に活動する景観づくり団体に対し補助 【補助率】10/10(補助上限額 200千円/年) 【事業期間】2年間 【補助対象】地域団体(町並みを活かした花植えや夜間景観の演出等の景観づくり活動) 広域団体(歴史的建造物等を活用したまち歩きや、沿道の植栽のワークショップ等の活動)														
(2) ふるさと景観の保全意識の普及・啓発の強化 ・福井ふるさと百景ガイドブックを平成24年4月に発刊以来7年ぶりに大幅改訂。県民から写真を公募し掲載する県民参加型のガイドブックとし、関わった県民とともに福井のふるさと景観の魅力を県内外に伝導 ・景観づくりミーティングにおいて、景観づくり活動団体や行政団体と県内大学生が交流し、共に景観づくり活動団体の活動地域を歩き、景観づくりや地域活性化に関する好事例や課題、今後のアイデアをワークショップ形式で議論														
(3) ふるさと福井景観づくり懇談会の開催 学識経験者、県民代表等で組織する「ふるさと福井景観づくり懇談会」を開催														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・活動団体は市町に申請を行い、県は市町を通して補助を実施						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価						
・景観づくり団体を新たに4団体認定(H30) ・ビューポイントを新たに1箇所整備(H30)				・福井ふるさと百景ガイドブックの改訂 ・ビューポイント整備の休止(32年度以降再開)				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
						<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

福井ふるさと百景活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広		
事業主体	県、景観づくり活動団体				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H23 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、補助												
補助率	10/10												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	4,690					4,690							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		9,483	5,191	3,804	3,487	4,690	<ul style="list-style-type: none"> ・福井ふるさと百景ガイドブックの改訂 ・ビューポイント整備の休止（32年度以降再開） 						
2月現計予算額の推移		7,883	5,191	3,804	2,637								
決算額の推移		7,284	4,615	3,496									
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・27年度は、ビューポイント整備箇所の減 ・28年度は、ビューポイント整備箇所の減 ・29年度は、景観づくり団体への補助件数の減 ・30年度は、景観セミナー休止による減 											
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	新たな景観づくり活動に 取り組む団体数	(目標)	(6)	(5)	(5)	(4)	(4)	平成29年度末までに48団体認定					
		実績	6	6	5	4							
活動指標	ビューポイント整備箇所 数	(目標)	(4)	(2)	(2)	(2)	ビューポイント整備2件/年						
		実績	4	1	2	1							
他県の状況		<input type="checkbox"/> 普及・啓発 石川県・・・いしかわ景観大賞、俳句大会、景観教室、絵画コンクール、白山眺望スポットガイド作成、いしかわ景観づくりガイドブック作成 富山県・・・景観づくりフォーラムの開催、うるおい環境とやま賞、「ふるさと眺望点」の指定 <input type="checkbox"/> 審査会等 石川県、富山県・・・景観審議会を設置				関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井ふるさと広域景観形成事業 (役割分担) ・福井ふるさと広域景観形成事業 豊かな自然や歴史、文化等、特徴ある福井らしい景観資源が集積し、優先的な景観施策の実施が望まれる6つの景観軸において、市町が行う景観形成を支援					

福井ふるさと広域景観形成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広	
事業主体	市町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H34 年度	
事業実施方法	補助							<input checked="" type="checkbox"/> 補助金					<input type="checkbox"/> その他
補助率	1/2等												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [豊かな環境、すぐれた風景を次の世代に]				関連する県の計画等		[]						
[事業目的] 豊かな自然や歴史、文化等、特徴ある福井らしい景観資源が集積し、優先的な景観施策の実施が望まれる6つの景観軸において、市町が行う景観形成を支援する。													
[事業内容] (1) 景観づくり・保全事業を実施する市町等に対する補助 【事業内容】 県と構成市町が協議しながら、市町が進める視点場整備、植樹・植栽などの景観づくり事業や現在の景観をよりよく保全するために必要なハード事業を支援する。 【補助率】 1/2 【補助上限額】 25,000千円/軸 (2) 重要文化的景観の選定を目指す市町に対する補助 ・地域の人々の生活や生業により形成された本県を代表する文化的景観である「越前海岸の水仙畑」について、市町が行う国の重要文化的景観選定に必要な保存計画策定等について支援する。 (国 1/2、県 1/4、市町 1/4)													
[受益者]						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・ 県と構成市町が内容等を協議し、事業を推進					
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価					
・ 2つの景観軸において、景観づくり・保全事業を実施 ・ 越前海岸水仙畑について、文化的景観保存調査（国庫補助）の実施				・ 4つの景観軸において、景観づくり・保全事業を実施 ・ 越前海岸水仙畑について、重要文化的景観選定に必要な保存計画策定等の支援				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

福井ふるさと広域景観形成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広		
事業主体	市町					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H34 年度
事業実施方法	補助								<input type="checkbox"/> 補助金				
補助率	1 / 2等								<input type="checkbox"/> その他				
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	16,726					16,726							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移			9,800	13,220	24,213	16,726	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4つの景観軸において、景観づくり・保全事業を実施 ・ 越前海岸水仙畑について、重要文化的景観選定に必要な保存計画策定等の支援 						
2月現計予算額の推移			9,115	8,201	22,644								
決算額の推移			9,115	8,168									
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・ 29年度は、文化的景観保存調査（国庫補助）の実施による増。 ・ 30年度は、景観づくり・保全事業（2景観軸）の実施による増。 											
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	広域景観軸での事業実施 軸数	(目標)			(2)	(4)	事業計画をもとに事業実施						
		実績			2								
活動指標	広域景観軸での事業計画 策定件数	(目標)		(2)	(3)		協議会等で内容等を協議し事業計画策定						
		実績		2	3								
他県の状況		<ul style="list-style-type: none"> ・ 静岡県・・・「新静岡県景観形成ガイドプラン」 9エリアの広域景観を設定、順次景観協議会を設立し、行動計画を作成、景観施策を実施 ・ 石川県・・・「いしかわ景観総合計画および眺望計画」 白山の眺望景観の保全 (建築物・工作物の高さ制限、色彩およびデザインの制限) 				関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井ふるさと百景活用推進事業 (役割分担) ・ 福井ふるさと百景活用推進事業 福井ふるさと百景選定地の景観を地域の力で守り育てていく景観 づくり活動団体等を支援					

芸術団体文化活動活性化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広	
事業主体	(一社) 福井県文化協議会				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	S47 年度 経過年数 48 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助							<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
補助率	定額							<input type="checkbox"/> その他				
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[]					
<p>[事業目的]</p> <p>芸術文化活動団体を育成し芸術文化の振興を図るとともに、各文化団体が実践する地域文化活動普及に資する取組みを支援することにより、地域文化の掘り起こしや新たな文化創造を図る。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>(一社) 福井県文化協議会とその会員団体が共催する事業費に対し補助</p> <p>(1) 補助対象者 (一社) 福井県文化協議会</p> <p>(2) 補助対象事業 基本事業および奨励事業を併せて実施する事業</p> <p>①基本事業 営利を目的とせず、全県的な視野に立ち、定期的または継続的に行われる、美術、舞踊、演劇、文学等の大会、展示会、コンクール開催、出版事業等</p> <p>②奨励事業 県民文化の保存継承、相互交流、文化創造を目的とし、広く県民が参加できるように行われる、体験教室、鑑賞教室、講習会等</p> <p>(3) 補助率 定額</p>												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
・62団体に対し補助 (H29) ・全ての団体で奨励事業を実施 (H29)								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

芸術団体文化活動活性化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広		
事業主体	(一社) 福井県文化協議会				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S47 年度 経過年数 48 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H31 年度
事業実施方法	補助												
補助率	定額												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,600				3,600								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		3,600	3,600	3,600	3,600	3,600							
2月現計予算額の推移		3,600	3,600	3,600	3,600								
決算額の推移		3,600	3,600	3,600									
前年度までの主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	奨励事業の実施件数	(目標) (64) 実績 64	(63) 63	(63) 62	(63)	(63)	全ての補助対象団体で奨励事業を実施						
活動指標	補助対象事業数	(目標) (64) 実績 64	(63) 63	(63) 62	(63)	(63)	補助対象63団体/年						
他県の状況	【石川県】 ・文化活動支援事業（いしかわ県民文化振興基金） 文化活動団体への助成 【富山県】 ・富山県芸術文化振興基金事業 文化活動団体への助成					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 芸術文化活動推進事業、ふくい県民総合文化祭開催事業 （役割分担） ・芸術文化活動推進事業 県内の芸術団体の実施する次世代育成などに寄与する文化活動への補助 ・ふくい県民総合文化祭開催事業 県域で活動する団体の発表等の事業への補助					

芸術文化活動推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広	
事業主体	県内芸術文化活動団体				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H7 年度 経過年数 25 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度	
事業実施方法	補助							<input type="checkbox"/> その他					
補助率	1/2、1/10												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[]						
[事業目的] 県内の芸術文化活動団体等が独自に企画運営する創造的または文化的な活動を支援するとともに、ふくいの芸術文化の担い手を育成し、本県の芸術文化の振興を図る。													
[事業内容] 文化芸術の振興に寄与する事業や活動に要する事業費に対し補助 (1) 補助対象者 県内を活動の本拠地として各地で活動する団体 (2) 補助対象事業 ① 地域文化創造支援事業・・・地域文化資源を活かしてふくい文化を創造する新たなまちづくりを支援 (補助上限 800千円/団体) ② ふくいの文化発信・交流支援事業 ア 国内外の芸術文化活動団体等との交流促進・・・全国または世界にアピールできる芸術文化事業を支援 (補助上限 全国的:500千円/団体 国際的:800千円/団体) イ 全国へのふくいの文化発信・・・国民文化祭への参加を支援 (補助上限 150千円/団体 (交通費 7千円/人)) ウ 全国的な芸術文化活動・・・全国レベルの美術展 (日展、院展) など公益性の高い文化事業の誘致を支援 (補助上限 4,000千円/団体) ③ 次世代育成活動支援事業・・・次世代の文化・芸術活動を担うリーダーの育成につながる事業等を支援 (補助上限 300千円/団体) (3) 補助率 ①、②ア、イ、③: 1/2 ②ウ: 1/10													
[受益者] 芸術文化活動団体および地域住民						[想定される受益者数] 9,309人 (29年度実績)							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績					実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
・17団体の事業を採択 (H29) ・補助事業に9,309人の子どもが参加 (H29)									<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
									<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 500	
									<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

芸術文化活動推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広					
事業主体	県内芸術文化活動団体				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H7 年度 経過年数 25 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	1/2、1/10															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	6,200				6,200											
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点									
当初予算額の推移		9,855	8,300	8,300	6,700	6,200										
2月現計予算額の推移		9,240	8,300	7,159	6,700											
決算額の推移		9,127	7,794	6,787												
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・28年度は、ふくい風花随筆文学賞への支援1,450千円および事業採択に係る評価委員会開催経費105千円を廃止 ・30年度は、補助事業実施団体数の見直し 															
[成果指標等の推移]																
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	芸術文化活動に参加した 子どもの数	(目標) 18,000	(目標) 18,000	(目標) 18,000	(目標) 18,000	(目標) 18,000	芸術文化活動に参加した子どもの数18,000人									
		実績 18,098	実績 15,843	実績 9,309												
活動指標	事業採択数	(目標) (20)	(目標) (20)	(目標) (20)	(目標) (20)	(目標) (20)	事業採択数20件									
		実績 23	実績 25	実績 17												
他県の状況	【石川県】 ・文化活動支援事業（いしかわ県民文化振興基金） 文化活動団体への助成 【富山県】 ・富山県芸術文化振興基金事業 文化活動団体への助成					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 芸術団体文化活動活性化事業、ふくい県民総合文化祭開催事業 （役割分担） ・芸術団体文化活動活性化事業 （一社）福井県文化協議会とその会員団体が共催する事業への 補助 ・ふくい県民総合文化祭開催事業 県域で活動する団体の発表等の事業への補助								

フレンドリーアート推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H15 年度 経過年数 17 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H31 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[]								
[事業目的]															
すべての地域の県民が等しく文化施設の催事等に触れる機会を確保するため、特に嶺南地域において、嶺北地域の中核的文化施設への直行送迎バスを運行し、利便性の向上を図る。															
[事業内容]															
音楽堂での公演や美術館・博物館等での企画展の際に、嶺南から会場施設へバスによる送迎の実施															
(1) 対象公演等															
(ア) 県立音楽堂におけるオーケストラ、演奏家による公演 (平成31年度 5台運行)															
(イ) 県立美術館等における企画展 (平成31年度 7台運行)															
(2) 対象地域 嶺南地域															
[受益者] 嶺南地域の住民						[想定される受益者数] 234人 (29年度実績)									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		・市町の広報誌等で参加者募集の広報を実施							
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価							
・バスを9台運行、利用者234人 (H29)				・バス定員の見直し				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 306				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

フレンドリーアート推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H15 年度 経過年数 17 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率																
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	1,330				1,330											
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点									
当初予算額の推移		2,675	1,355	1,636	1,636	1,330	バス定員の見直し									
2月現計予算額の推移		2,675	1,355	1,636	1,636											
決算額の推移		1,942	1,306	1,299												
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・ 28年度は、移動美術館のスクラップのため、減額 ・ 29年度は、バス単価増のため、増額 														
[成果指標等の推移]																
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	送迎バス利用者数	(目標) 360	(432)	(432)	(432)	(256)	バス定員×0.8×バス運行台数									
		実績 340	361	234												
活動指標	送迎バス運行台数	(目標) 10	(12)	(12)	(12)	(12)	運行台数12台/年									
		実績 10	13	9												
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								

ふくい県民総合文化祭開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広	
事業主体	県内芸術文化活動団体				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H18 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助								事業 経過 年数	14 年		
補助率	1/2											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[]					
<p>[事業目的]</p> <p>県民一人ひとりの積極的な参加により、多様な文化の発表、活動、交流、観賞を行う「参加型」のフェスティバルを県内各地で開催し、多くの県民に身近にふくいの芸術文化に親しむ機会を提供する。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>「ふれあいフェスティバル」の開催 「福井県総合美術展」および「福井県音楽コンクール」をメインフェスティバルとし、各分野において県域で活動する団体が行う発表、活動、交流等に要する事業費に対し補助 ①補助対象者 県域で活動する芸術文化活動団 ②補助対象となる分野 吹奏楽、オーケストラ、マ칭グバンド・バトントリング、合唱、オペラ、邦楽、太鼓、大正琴、演劇、人形劇、洋舞、日本舞踊、能楽、民謡民舞、吟詠剣詩舞、茶道、華道、生活文化、美術、文芸、民俗芸能 ③補助率 1/2 以内</p>												
[受益者] 芸術文化活動団体および各種分野の発表会、体験教室に参加する県民						[想定される受益者数] 23,495人(29年度実績)						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
・25団体に助成(H29) ・ふれあいフェスティバルに23,495人参加(H29)								□ 拡充	■ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								□ 継続	□ 休止	□ 完了	△ 1,100	
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

ふくい県民総合文化祭開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広					
事業主体	県内芸術文化活動団体				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	1/2															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	9,000				9,000											
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点									
当初予算額の推移		12,164	12,158	11,400	10,100	9,000										
2月現計予算額の推移		11,393	11,659	10,634	10,100											
決算額の推移		11,272	11,444	10,204												
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・29年度は、広報経費758千円を廃止 ・30年度は、補助事業実施団体数の見直し 															
[成果指標等の推移]																
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	参加人数（観客者数含む）	(目標) (26,000) 実績 26,233	(26,000) 25,406	(26,000) 23,495	(26,000)	(26,000)	ふれあいフェスティバル参加人数26,000人									
活動指標	助成団体数	(目標) (25) 実績 25	(24) 24	(23) 25	(23)	(23)	助成23団体/年									
他県の状況	<p>【石川県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化活動支援事業（いしかわ県民文化振興基金） 文化活動団体への助成 <p>【富山県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山県芸術文化振興基金事業 文化活動団体への助成 					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 芸術団体文化活動活性化事業、芸術文化活動推進事業 （役割分担） ・芸術団体文化活動活性化事業 （一社）福井県文化協議会とその会員団体が共催する事業への補助 ・芸術文化活動推進事業 県内の芸術団体の実施する次世代育成などに寄与する文化活動への補助								

ふくい文化の担い手育成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H23 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[元気な県政]	[国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]		関連する県の計画等		[]								
[事業目的]															
音楽堂や美術館、博物館などの文化施設を利用し、子どもの文化に触れる機会を増やすとともに、一流のアーティストの指導を受ける場を提供し、福井の文化の担い手を育成する。															
[事業内容]															
(1) 子どものための音楽鑑賞推進事業 ①出張音楽堂…中学校等に福井ゆかりの音楽家を派遣して行う室内楽コンサート ②ふれあい文化子どもスクール…全ての小学5年生を対象としたプロのオーケストラの鑑賞と美術館企画展等の一流芸術の鑑賞 ③ふるさと子どもコンサート…幼児・小学校低学年の生徒を対象とした、地域の演奏家等による親しみやすいコンサート (2) 若手アーティスト育成事業 ①ヤングアートキャンプ…中・高校生の文化部の生徒を対象として一流の芸術家が指導（美術分野については日本画を含む） (3) 博学連携「スクールミュージアム」 ①キッズミュージアム…美術館・博物館で子どもが創作したり、体験したりしながら学ぶ ②学校鑑賞会…子どもが授業の一環として、美術館、博物館での企画展を無料で鑑賞 (4) 未来の音楽人材育成事業 ①一流の講師による講習会の開催等を通して、音楽家を志す学生と指導者とのマッチング等を支援															
[受益者] 幼児、小学生、中学生、高校生						[想定される受益者数] 79,080人（29年度実績）									
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 子どものための文化芸術促進事業 （実績） ・公立文化施設等で伝統芸能、室内楽、合唱等を鑑賞する「芸術鑑賞教室」 ・子どもの日頃の文化活動の成果を発表する「子ども文化祭」等					市町との連携状況		・出張音楽堂、ふれあい文化子どもスクール実施の際には、市町教育委員会が各学校と日程調整等の実務を担当 ・ふるさと子どもコンサートは、市町と共催で実施							
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価							
・79,080人の子どもが一流の芸術・文化を体験（H29）								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

ふくい文化の担い手育成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営													
補助率														
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	50,271						50,271							
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移		47,685	52,503	52,021	49,436	50,271								
2月現計予算額の推移		47,685	52,503	52,021	49,436									
決算額の推移		46,476	51,829	51,334										
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・28年度は、出張音楽堂開催事業の実施回数増 ・29年度より、ヤングアートキャンプの実施回数減 ・30年度より、ふくい天心美術塾、出張音楽堂の実施回数減 													
[成果指標等の推移]														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	一流の芸術・文化を体験 する子どもの数	(目標) 77,000 実績 77,143	(78,000) 78,175	(79,000) 79,080	(80,000)	(81,000)	一流の芸術・文化を体験する子どもの数81,000人/年							
活動指標	出張音楽堂開催回数	(目標) 20 実績 20	(40) 42	(40) 40	(31)	(31)	3年間ですべての中学校で開催							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

日本最大の戦国城下町「一乗谷ミュージアム」化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H34 年度
事業実施方法	直営			経過年数					5 年			
補助率												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[元気な産業]			関連する県の計画等		[福井県観光新戦略]					
[事業目的]												
全国の中世都市遺跡研究の拠点、遺跡観光のゲートウェイとなる博物館の整備などを推し、遺跡全体のレベルアップを図る。												
[事業内容]												
<p>(1) 一乗谷朝倉氏遺跡博物館（仮称）の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設予定地周辺の土木工事（平成30～31年度） <p>(2) 日本トップレベルの中世都市遺跡研究の拠点化に向けた調査研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史資料の公開・活用に向けたシステム整備 ・他機関との共同調査・研究の推進 												
[受益者] 県内外の観光客						[想定される受益者数] 803,100人（平成29年度実績）						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）					市町との連携状況		・建設予定地周辺の土木工事について、福井市から負担金を受け入れ ・博物館の運営体制を含めた遺跡の観光活用事業等について、福井市との役割分担を見直すため、協議を実施				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
・「展示・ガイダンス棟」建築実施設計および展示実施設計（その②）を実施（H30） ・建設予定地周辺の土木工事を実施（H30） ・各分野での研究の第一人者等を集めたワーキングを開催（H30）				・建設予定地周辺の土木工事を継続実施				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

日本最大の戦国城下町「一乗谷ミュージアム」化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H34 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	57,482	4,672	24,000	16,721	12,089	地方創生推進交付金4,672千円、 地域活性化事業債22,000千円、行政改革推進債2,000千円、 福井市負担金16,705千円、諸収入16千円							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		21,497	112,568	199,780	195,654	57,482	・建設予定地周辺の土木工事を継続実施						
2月現計予算額の推移		21,497	102,987	199,780	189,547								
決算額の推移		20,966	102,251	197,659									
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・28年度は、「展示・ガイダンス棟」の展示基本設計を実施 ・29年度は、「展示・ガイダンス棟」の建築基本設計、展示実施設計（その①）および博物館周辺を含む全体設計を実施 ・30年度は、「展示・ガイダンス棟」の建築実施設計、展示実施設計（その②）および建設予定地周辺の土木工事を実施 												
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数 (目標)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	遺跡来訪者数100万人を目指す						
	実績	1,079,500	901,100	803,100									
活動指標	指導実施日数 (目標)				(15)	(15)	専門家から年15回以上指導を受ける						
	実績												
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業 (役割分担) ・一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業 遺跡内アクセス環境の向上や案内・サービスの充実を図る取り組みを実施					

一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広		
事業主体	一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H16 年度 経過年数 16 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
事業実施方法	負担金													
補助率														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[]							
[事業目的]														
北陸新幹線福井延伸や東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、日本で唯一戦国城下町の遺構が手つかずのまま残る「特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡」を積極的に活用し、国内外への発信の強化、案内サービスの一層の充実を図ることで、遺跡への誘客を促進する。														
[事業内容]														
(1) 山城を含めた遺跡内アクセス環境の向上 ・山城登山道アクセス環境の整備 ・遺跡内無料周遊バス「朝倉ゆめまる号」の運行 (2) 案内・サービスの充実 ・来訪者のスマートフォンやタブレット端末などを使った案内 ・NHK大河ドラマの特別講座「明智光秀」バスツアー ・一乗谷にゆかりのある体験プログラム (3) 戦国城下町生活再現の実施														
[受益者] 県内外の観光客						[想定される受益者数] 803,100人(平成29年度実績)								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・県と福井市が一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会の構成委員となっており、協働して実施。							
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価						
・21人のボランティア登録を維持し、休日に2~3人の遺跡案内ボランティアを配置(H29) ・一乗谷朝倉氏遺跡の来訪者803,100人(H29)								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広	
事業主体	一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H16 年度 経過年数 16 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	負担金											
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	7,000				7,000							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点					
当初予算額の推移		7,000	7,000	7,000	7,000	7,000						
2月現計予算額の推移		7,000	7,000	7,000	7,000							
決算額の推移		7,000	7,000	7,000								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数 (目標)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	遺跡来訪者数100万人を目指す					
	実績	1,079,500	901,100	803,100								
活動指標	案内ボランティア活動人数 (目標)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	案内ボランティア登録20人					
	実績	20	22	21								
他県の状況						関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

一乗谷朝倉氏遺跡整備・活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業開始年度	S42 年度 経過年数 53 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	直営													
補助率	1/2													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現。文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等		[教育振興基本計画]							
[事業目的]														
全国的にもまれな規模と内容をもつ戦国城下町である一乗谷朝倉氏遺跡は、「朝倉氏遺跡研究協議会」の指導のもと、その価値を高めるために発掘調査および環境整備を実施し、福井県民をはじめ全国から訪れる見学者のために、生きた歴史教育・生涯学習の場として活用される史跡公園の整備を目指す。														
[事業内容]														
「特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘・整備基本計画」に基づき、発掘調査および環境整備等をおこなう。														
○発掘調査事業（27,208千円）・・・学術的な発掘調査を実施し、戦国城下町の人々の生活様式等を解明する。														
○復原整備事業（13,489千円）・・・発掘調査成果を受けて、検出した遺構の保存を行いながら、当時の様子を復原する。														
○重要文化財保存修理事業（6,056千円）・・・朝倉氏遺跡出土の重要文化財の保存処理を行う。														
[受益者] 一般県民						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。						
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価							
・上城戸跡発掘調査 ・西山光照寺跡整備工事 ・劣化対応調査			・短期計画に基づき、事業実施				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

一乗谷朝倉氏遺跡整備・活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広
事業主体	県					事務区分 ■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度 S42 年度 経過年数 53 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H33 年度
事業実施方法	直営										
補助率	1/2										
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等			
予算額	46,753	22,793	3,000	(諸) 19		20,941		国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金22,793千円、公共事業債3,000千円、諸収入19千円			
[予算額の推移等] (単位：千円)											
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点				
当初予算額の推移		54,345	58,619	34,469	47,963	46,753	・短期計画に基づき、事業実施				
2月現計予算額の推移		35,009	38,264	26,072	43,175						
決算額の推移		34,611	37,459	25,656							
前年度までの 主な増減理由	研究協議会にて策定された短期計画に基づき実施										
[成果指標等の推移]											
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数 (目標)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	遺跡来訪者数100万人を目指す				
	実績	1,079,500	901,000	803,100							
活動指標	発掘・復原面積 (目標)				(1,620)	(750)	研究協議会にて策定された短期計画に基づく				
	実績	2,000	350	0							
他県の状況						関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			

歴史博物館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広			
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S59 年度 経過年数 36 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政 策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現。文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等		[]								
[事業目的]															
資料収集、調査研究の成果をもとに展示、公開することで、福井県の歴史、民俗、文化を県民および県内外からの来館者へわかりやすく伝え、歴史文化への関心を高める。															
[事業内容]															
<p>(1) 企画展開催事業 夏季特別展「「主婦」の近代(仮)」 平成31年7月20日(土)～9月1日(日) 明治から平成までを「主婦」をキーワードに振り返り、生活の様子や家族のかたちを紹介 秋季特別展「真宗道場と鎮守さま—福井集落の信仰と造形—(仮)」 平成31年10月27日(土)～11月25日(日) 神像・御神体の時代的変遷・集落における役割や越前集落の宗教景観を、真宗道場の遺品など文化財の視点から紹介 フレキシブル展示 常設展示の定期的な入れ替えを実施</p> <p>(2) 企画展準備事業 平成32年度以降の企画展開催のための調査、資料借用のための交渉を実施</p>															
[受益者] 県内外からの来館者							[想定される受益者数] 4,446人(29年度実績)								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況								
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価							
「福井震災70年」入館者5,562人(H30) 「幕末維新の激動と福井」入館者8,358人(H30)								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

歴史博物館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S59 年度 経過年数 36 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度	
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務							事業 区分
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	14,319			5,666	8,653	観覧料2,866千円、図録販賦料2,800千円							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移	17,015	21,198	17,921	42,938	14,319								
2月現計予算額の推移	16,103	17,357	15,363	42,938									
決算額の推移	15,545	16,207	15,261										
前年度までの 主な増減理由	・30年度は、幕末明治福井150年博メイン会場の展示として実施												
[成果指標等の推移]													
区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	企画展観覧者数	(目標) 実績	(10,000) 7,639	(8,500) 7,707	(8,500) 4,446	(15,000) 13,920	(8,500)	夏季特別展「「主婦」の近代(仮)」 4,000人 秋季特別展「真宗道場と鎮守さま—福井集落の信仰と造形—(仮)」 4,500人					
活動指標	企画展開催件数	(目標) 実績	(2) 2	(3) 3	(3) 3	(2) 2	(2)	企画展2回開催					
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担) ・歴史博物館資料収集事業 資料収集事業で収集した資料を企画展等で公開 ・歴史博物館調査研究事業 調査研究事業での成果を企画展等で公開						

若狭歴史博物館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	S57 年度 経過年数 38 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
事業実施方法	直営													
補助率														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[元気な県政]	関連する県の計画等		[
[事業目的]														
調査研究の成果をもとに若狭地方の歴史・民俗・文化をわかりやすく公開・紹介することで、県内外からの来館者や地域の方々の歴史文化への関心を高める。														
[事業内容]														
(1) 企画展開催事業														
①「海と山の美しいもの～食がつなぐ若狭と都～(仮)」 10月5日(土)～11月4日(月) 食に関する古文書・絵巻や、食事模型等を展示し、若狭と都の間で行われた食を通じた交流を紹介														
②日本遺産テーマ展開催事業 日本遺産発信のためのテーマ展を行う														
(2) 若狭のみほとけフレキシブル 仏像公開に特化した展示室において、継続して定期的に仏像の展示替えを実施														
[受益者] 県内外からの来館者						[想定される受益者数] 4,024人(29年度実績)								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価						
・うきたつ人々～幕末若狭の祭礼・風俗・世相～ 入館者2,278人(H30)								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

若狭歴史博物館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広			
事業主体		県			事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業開始年度	S57 年度 経過年数 38 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法		直営				□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率						□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	17,871			2,689	15,182	観覧料2,088千円、図録販賦料601千円								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移		26,618	13,348	12,812	12,386	17,871	31年度はリニューアル5周年記念として実施							
2月現計予算額の推移		22,222	12,364	10,466	9,344									
決算額の推移		16,408	10,560	10,245										
前年度までの 主な増減理由		・27年度は、若狭歴史博物館開館1周年記念特別展を開催												
[成果指標等の推移]														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	企画展観覧者数	(目標)	(6,000)	(3,000)	(4,500)	(3,500)	(5,000)	海と山の美しもの～食がつなぐ若狭と都～						
		実績	4,906	1,939	4,024	2,278								
活動指標	フレキシブル展示借用文化財件数	(目標)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	仏像の展示替え7件/年						
		実績	7	11	4									
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 若狭歴史博物館調査研究事業 (役割分担) ・若狭歴史博物館調査研究事業 調査研究事業での成果を企画展等で公開						

朝倉氏遺跡資料館レベルアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広	
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度	
事業実施方法	直営												
補助率													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []					関連する県の計画等	[]						
[事業目的]													
朝倉氏遺跡資料館の情報を広く紹介する「ガイドブック」の発行や、豊富な出土資料に関する情報の公開とその価値の積極的なアピールにより、朝倉氏遺跡資料館への誘客を促進する。													
[事業内容]													
<p>(1) 案内・サービスの充実 資料館に「展示解説ボランティア」を配置 土・日・祝日、ゴールデンウィークやお盆の期間（年間120日/人）</p> <p>(2) 資料館の魅力を広くアピール・誘客促進のためのガイドブックの発行 資料館が開催する企画展や逸品展、体験講座などの情報を県内外に広くアピールするガイドブックの発行（年2万部発行し、県外の主要なサービスエリア、県内主要な宿泊施設や道の駅等に設置）</p>													
[受益者] 県内外の観光客						[想定される受益者数] 803,100人（平成29年度実績）							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価					
ボランティア研修を20回開催（H29）								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

朝倉氏遺跡資料館レベルアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率						□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	1,042				1,042									
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移		2,512	1,295	1,164	1,164	1,042								
2月現計予算額の推移		2,512	1,295	1,164	1,164									
決算額の推移		2,219	1,280	1,061										
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・27年度は、遺跡観光情報をコーディネートして提供するコンシェルジュの日当を5,500円（H26）から6,000円（H27）に増額（コンシェルジュ設置日数120日×500円＝60,000円増額） ・28年度は、コンシェルジュの廃止により減額。 ・29年度は、チラシ（展示解説ボランティア募集）作成を削減したため減額 													
[成果指標等の推移]														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数 (目標)		(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	遺跡来訪者数100万人を目指す							
	実績	1,079,500	901,100	803,100										
活動指標	ボランティア研修開催数 (目標)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	ボランティア研修20回/年							
	実績	22	20	20										
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

朝倉氏遺跡資料館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S61 年度 経過年数 34 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[]								
<p>[事業目的]</p> <p>一乗谷朝倉氏遺跡の調査研究成果をもとに朝倉氏に関する歴史資料などを公開展示することで、県内外からの来館者の一乗谷朝倉氏遺跡への関心を高める。</p>															
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 特別公開展（年4回）の開催</p> <p>①「明智光秀と戦国越前 ～光秀、一乗谷に来たる～」 4月～ 7月</p> <p>②「重要文化財は語る 城下町のくらし」 7月～11月</p> <p>③「戦国城下町一乗谷における木の利用」 11月～12月</p> <p>④「越前朝倉物語 ～一乗谷にまつわる物語と伝説～」 12月～ 4月</p> <p>(2) 公開講座、遺跡見学会等</p> <p>体験および公開講座5回開催 展示説明会5回開催 遺跡見学会開催（5月） 山城見学会・庭園見学会開催（10月）</p>															
[受益者] 県内外からの来館者						[想定される受益者数] 33,322人（29年度実績）									
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価								
・年間529点の新出資料を展示（H29） ・特別公開展4回、写真展1回開催、観覧者33,322人（H29）							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

朝倉氏遺跡資料館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S61 年度 経過年数 34 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	3,474			(諸) 2		3,472		諸収入2千円					
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		15,304	2,188	2,448	3,012	3,474							
2月現計予算額の推移		14,308	2,188	2,448	3,012								
決算額の推移		14,297	1,908	2,324									
前年度までの主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	特別公開展等観覧者数 (目標)	(14,150)	(29,830)	(41,719)	(32,736)	(30,576)	過去の特別公開展等1日平均観覧者数(実績)×本年度の特別公開展等開催日数						
	実績	24,735	28,475	27,288									
活動指標	未公開資料の公開件数 (目標)	(500)	(500)	(500)	(500)	(500)	未公開資料の公開500点/年						
	実績	524	504	529									
他県の状況						関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 一乗谷朝倉氏遺跡調査研究事業 (役割分担) ・一乗谷朝倉氏遺跡資料館調査研究事業 調査研究事業での成果を企画展等で公開					

県立美術館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課		課長名	萩原雅広		
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S52 年度 経過年数 43 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
事業実施方法	直営、実行委員会													
補助率														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現。文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等		[]							
[事業目的]														
国内外の優れた美術品や県内の美術作品を公開・紹介することで、県民が一流の名品を鑑賞する機会を拡大する。														
[事業内容]														
(1) 企画展開催事業 <ul style="list-style-type: none"> ① 「《五感で感じる！世界の文化財》展 - シルクロードからゴッホまで - (仮)」 7月12日(金)～8月25日(日) 東京藝術大学がすすめる《クローン文化財》プロジェクトによって生み出された作品を一堂に展示する。 ② 「現代風景画の巨星 手塚雄二展(仮)」 <ul style="list-style-type: none"> ・プレ展 6月7日(金)～23日(日) 明治神宮内陣屏風「日月四季花鳥図」を当館所蔵の屏風の名品と併せて期間限定で展示する。 ・本展 9月6日(金)～10月6日(日) 現代日本画壇最高の実力者である手塚雄二氏の作品を、着想から完成までの制作過程を明らかにする素描(スケッチ)を含め一堂に展示 														
(2) 企画展準備事業 平成32年度以降の企画展開催のための調査・資料借用交渉を実施														
[受益者] 県内外からの来館者							[想定される受益者数] 104,291人(29年度実績)							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価						
・ターナーからモネへ展 入館者33,362人(H30) ・院展 入館者7,830人(H30) ・ピカソ展 入館者38,162人(H30)								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

県立美術館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	萩原雅広		
事業主体	福井県				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業終了 予定年度 (見直し年度)		
事業実施方法	直営、実行委員会					□ 法定受託事務			□ 補助金			事業開始年度	S52 年度
補助率									■ その他			経過年数	43 年
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	62,291			52,926	9,365	観覧料21,646千円、雑入31,280千円							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		115,628	52,858	119,398	64,880	62,291							
2月現計予算額の推移		106,986	52,858	65,980	59,047								
決算額の推移		98,542	48,192	62,669									
前年度までの 主な増減理由	・29年度は、開館40周年記念展として実施												
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	企画展観覧者数	(目標) (130,000)	(54,500)	(97,350)	(101,810)	(68,000)	《五感で感じる！世界の文化財》展 45,000人 手塚雄二展(プレ展・本展) 23,000人						
		実績 101,962	51,852	104,291	79,354								
活動指標	企画展開催件数	(目標) (4)	(2)	(3)	(3)	(2)	企画展2回を開催						
		実績 4	2	3	3								
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 美術館資料収集事業 (役割分担) ・美術館資料収集事業 資料収集事業で収集した資料を企画展等で公開						